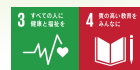


## 環境の保全・維持、社会との共生



### 日本製の素材による3層不織布マスクをオンラインショップで販売開始

当社では、2020年初頭から拡大している新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に伴い、従業員の安全確保や健康を第一に、体調管理の徹底や三密状態の回避、在宅勤務による出社制限など感染防止に最大限努め、食品供給企業として求められる事業活動を継続し、社会経済活動の安定化に寄与してまいりました。また2020年11月からは、当社の事業活動で毎日使用する不織布マスクの安定確保のために自社製造を始め、社内での使用を進めてまいりました。2021年3月から、社会貢献活動の一環として当社オンラインショップにて3層不織布マスクの一般販売を開始いたしました。

オンラインショップでの「50枚入不織布マスク」売り上げの一部を、新型コロナウイルス感染症対応として日本赤十字社に寄付させていただきます。



### 「ブルボン花の輪運動」の実施 ～子供たちに“笑顔の花”を咲かせたい～

2015年度より、公益財団法人花と緑の農芸財団が主催する学校の花壇づくりを応援しながら子供たちの情操を育む社会活動「花の輪運動」へ協賛を継続して実施してきました。当社の本社や工場が立地する新潟県柏崎市内の小学校、特別支援学校をはじめとして、上越、長岡、新潟、新潟南、五泉、新発田、村上、羽黒の各工場立地地域の小学校等100校へ、1校あたりノースポール、パンジーの苗それぞれ100株と、チューリップ、ムスカリの球根それぞれ50個をお贈りしました。贈呈校をはじめ地域の皆様より、みんなで一緒に植え付けを行う姿や水やりなどの世話の様子、きれいに咲きそろった花々と子供たちが花を通して豊かに成長していく多くの姿など、うれしい反響を寄せていただきました。これからも、「ブルボン花の輪運動」の広がりを通して、“花の輪・人の輪・心の輪”により、子供たちの健やかな成長と、たくさんの笑顔につながっていくことを願っています。



## 「コロネクッキー」が2020年度グッドデザイン賞を受賞

世界でマイクロプラスチックを含む廃プラスチックの環境問題が深刻化しています。当社では長年培ってきた菓子製造技術の応用や発展により、トッピングとしておいしくお召し上がりいただけるほか、ストローとしても使用できるスティック商品「コロネクッキー」を開発し2020年1月に販売を開始しました。

2020年10月に、公益財団法人日本デザイン振興会からマイクロプラスチックなど廃プラスチックの環境問題が深刻化している中、お菓子メーカーならではの視点から楽しくユニークな発想で問題解決を図り、食べられる点を評価していただき「2020年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

コロネクッキーの包装フィルムには、環境負荷低減を図るためバイオマスプラスチックフィルムを採用しています。フィルム素材の一部を植物由来とすることで、枯渇資源である石油の使用量を低減でき、石油由来のプラスチックフィルムと比較して、温室効果ガスを削減できます。このフィルムは、一般社団法人日本有機資源協会が認定するバイオマスマークを取得済のフィルムです。



バイオマス  
No.110028

(C)JDP GOOD DESIGN AWARD  
<http://www.g-mark.org>



## 2020 日本パッケージングコンテストにて適正包装賞を受賞

当社ではプラスチック包材使用量の削減、包材原料の一部を植物由来のバイオマスプラスチックに置き換えるなど環境に配慮した活動に継続して努めています。

「ブランチュール」「ブランチュールFS」に使用しているプラスチックトレイを強度を維持しながら、さらなる薄肉化と植物由来プラスチックを25%使用したプラスチックシートを使用し、石油由来のプラスチック使用削減とCO<sub>2</sub>排出の低減を行いました。この取り組みは、公益社団法人日本包装技術協会より、包材の軽量化が図られ環境への負担が少ない素材を使用している点を評価いただき「2020日本パッケージングコンテスト※」において、適正包装賞を受賞しました。



※日本パッケージングコンテスト：

時代と社会の要請に対応した、生活文化に優れたパッケージおよびその技術の開発普及に資することを目的として、公益社団法人日本包装技術協会が主催し毎年開催されているもので、2020年で42回目を迎えました。

材料、設計、技術、デザイン、ロジスティクス、販売促進、アイデア、環境対応、適正包装など、あらゆる機能から各部門の年間の優秀作品を選定します。



## 環境の保全・維持、社会との共生



### ブルボングループ健康宣言

従業員が心身ともに健康で、生きがいを持って働き続けられること、ならびに多様な人材が生き活きとその能力を発揮できる職場は、従業員の働く意欲を高め、生産性の向上や家庭生活の充実につながり、企業活動の発展と企業価値の向上につながるものと考え、「ブルボングループ健康宣言」を制定しホームページで開示しています。

### 健康を重視した経営



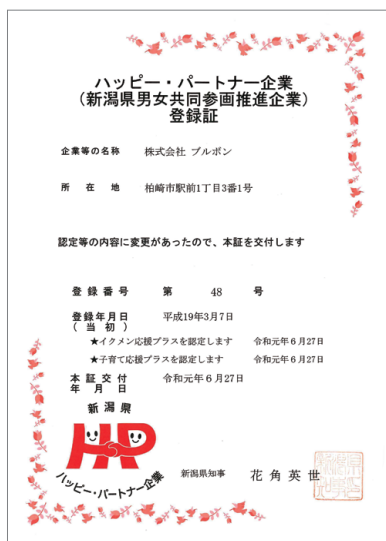
## 2021 健康経営優良法人 Health and productivity

従業員の健康と企業活動の発展に資する取り組みを推進するにあたり、「生活習慣病対策」「メンタルヘルス対策」「働き方改善」「女性の健康推進対策」「禁煙対策」の5つを重点項目として掲げています。この度、経済産業省と日本健康会議が選定する「健康経営優良法人<sup>\*</sup>（大規模法人部門）」に認定をいただきました。

※「健康経営優良法人」認定制度：

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。なお、健康経営はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

### ハッピー・パートナー企業（新潟県男女共同参画推進企業）に登録



職場における男女共同参画や子育て支援などの取り組み推進企業として、新潟県知事より子育て応援とイクメン応援をプラスした新しいハッピー・パートナー企業（新潟県男女共同参画推進企業）に登録をいただきました。当社は2007年より男女共に働きやすい職場環境づくりや女性の活躍推進、仕事と家庭等の両立に向けた取り組みを推進してまいりました。

今後も、配偶者出産休暇、育児休業、看護休暇等の各制度の拡充を推進していくと同時に、男性社員の育児参加を応援する制度や施策の充実を図ります。また、男女共に働きやすく、仕事と家庭を両立しやすい職場環境を構築するとともに、育児に向き合うことで得られる種々の気づきを商品やサービス、生産性向上等に活かしてまいります。

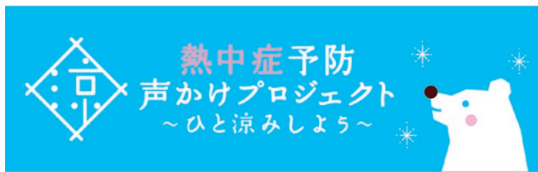
### 子育てサポート



2017年6月に次世代育成支援対策推進法に基づく子育てサポート企業として「くるみん」の認定を、厚生労働省新潟労働局より(株)ブルボンで、厚生労働省山形労働局より北日本羽黒食品(株)でいただきました。

従業員の一人ひとりが健康で心身ともに充実していることがお客様の心の豊さと、多くの笑顔につながることを考え、今後も、健康増進に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。

## 環境省参画「熱中症予防声かけプロジェクト」での活動



環境省が参画する「熱中症予防声かけプロジェクト」に賛同し、2016年度より、発汗の季節に塩分やミネラルを手軽に補給できる「ミネラル塩飴」で参加しています。このプロジェクトは、「ちょっと、ひと涼みませんか」と声をかけあうゆとりと気遣いで、熱中症予防を啓発する活動です。2020年度は新潟県三条市福祉保健部が主催した「出張トーク：熱中症を予防して元気な夏を！」において、「ミネラル塩飴」の提供を通じて、啓発の活動を行いました。

積極的に官民で連携し、多角的に展開をした取り組みとして、「官民連携部門優良賞」を熱中症予防声かけプロジェクト実行委員会よりいただきました。今後も継続して取り組んでまいります。

## 食育活動の推進



食育基本法の前文に従い、当社は社員へのEラーニングによる食事習慣や朝食摂取等の栄養改善教育ならびに柏崎市内小学3年生を対象とした工場見学の実施などの活動を行ってまいりました。この結果、2020年3月に「2020年度日本食育学会食育推進企業・団体」の認定を受け、2021年度も継続して認定をいただきました。これは、2018年に一般社団法人日本食育学会が創設した制度で、食育推進基本計画等に基づく積極的な食育活動を通じて、国民の健全な食生活の実現に多大な貢献をしている企業・団体等組織を認定する制度です。今後も、菓子・飲料・食品の開発・製造・販売を通じて、食育活動を推進してまいります。

## ロングセラー賞受賞



株式会社日本食糧新聞社が主催する「第39回食品ヒット大賞」において、当社のクレープクッキー「ルマンド」が「ロングセラー賞」を受賞しました。

1974年（昭和49年）に発売し、時代のニーズを先取り、10年以上にわたる長期間その分野で上位の売り上げを確保し、今日に至るまで流通部門を潤している商品として評価をいただきました。

※日本食糧新聞社食品ヒット大賞について

1982年に日本食糧新聞の創刊40周年を記念して設けられました。毎年1回、前年度の食品業界において最もヒットした製品を、全国100社以上のモニター企業からの推薦により選考し表彰しています。



## 環境の保全・維持、社会との共生



### “心と体の健康づくり”の推進

当社は、豊かな生活と健康に寄与する“食”の提供に加えて、CSR（企業の社会貢献活動）の一環で、“心と体の健康づくり”をテーマに、“文化・芸術”や“スポーツ”の支援と次世代育成の活動に取り組んでいます。

#### 【文化・芸術支援活動】

- 「めざましクラシックス」：“クラシックをもっと身近に！”をコンセプトにし、1997年にスタートしたカジュアルクラシックコンサートです。当社はその振興・発展にスタート時から協賛活動で支援しています。長年にわたり人気を集めており、東京での定期公演の他、夏季のサマースペシャル公演や地方公演にも支援の活動を拡げています。



© フジテレビ

- 「ドナルド・キーン・センター柏崎」：日本文学研究の第一人者であったドナルド・キーン氏の日本への思いや、研究・著作活動等歩まれた生涯を紹介する施設で、同氏の人となりや研究への情熱など真摯な生き方をお伝えする活動を支援しています。



- 「囲碁」：囲碁は「頭のスポーツ」といわれ日本国内のみならず、世界各国で楽しまれています。当社は2013年から「全国高校囲碁選手権大会」への協賛を通じ、囲碁の普及・発展を支援しています。



#### 【スポーツ支援活動】

- 「水球（ウォーターポロ）」：50年以上にわたり地元柏崎市で育まれてきた水球の伝統を発展させ、2010年に社会人チームとして発足した「ブルボンウォーターポロクラブ柏崎」をネーミングライツなどで支援しています。現在では社会人から小学生までの階級を有する日本最大級のクラブチームとして、社会人のトップ選手が小学生などへの指導を行うなど、次世代育成にも努めています。



また、2011年からは水球の日本代表チームのオフィシャルパートナーとしてその発展にも関わっています。世界を目指して日々努力を続ける選手の支援と、スポーツの力による一体感や地域の活力を生み出す活動に取り組んでいます。

- 「ダンススポーツ」：最近国民的生涯スポーツとしても注目を集めており、その普及・振興を支援しています。日本国内のトップを決める『三笠宮杯全日本ダンススポーツ選手権』には2007年から協賛活動をスタートし、また次世代を担うジュニア・ユース選手のトップチームの活動をネーミングライツでも支援しています。



- 「スケートボード」：新潟県村上市を拠点に、スケートボード競技の認知向上と、人々の心身の健全な発達と社会の発展を目指す一般社団法人日本スケートボーディング連盟の活動を応援しています。

当社は主にスケートボード大会への協力を通じ、スケートボードスポーツの振興をサポートしています。

